

第23回

# 岩倉市ジュニアオーケストラ 定期演奏会

Iwakura City Junior Orchestra The 23th Subscription Concert

2023年 **9月3日** (日) 13:30開場 / 14:00開演

アデリア総合体育文化センター 多目的ホール  
(岩倉市総合体育文化センター)



主催 岩倉市・岩倉市教育委員会

# ごあいさつ

## 岩倉市ジュニアオーケストラ団長／岩倉市長 久保田桂朗

本日は、第23回岩倉市ジュニアオーケストラ定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

岩倉市ジュニアオーケストラは、平成13年の発足当初から、音楽を通じて情操豊かな青少年の育成を図り、音楽文化の振興に寄与することを目的として活動してまいりました。発足から22周年を迎え、この間多くの団員が巣立っていきました。その中には、音楽系の学校へ進学する人や、音楽に携わる仕事に就いた人、セントラル愛知交響楽団をはじめとする交響楽団で楽団員となり、プロの奏者として活躍する人もいます。今年度は現役の団員との交流を深めるために、OB・OGの方へ演奏会への出演をお願いしましたところ、本日はソリストを含めた6名の方に出演していただいています。今後も世代を越えた交流を続けていくことで、岩倉市ジュニアオーケストラが一層発展していくことを期待しています。

団員の皆さん、演奏会に向けた練習やリハーサル、本当にお疲れ様でした。日頃の練習や8月の集中強化練習、自宅での自主練習を通じて培ってきた技術と自信をもとに、全員が力を存分に発揮できることを願っています。

今回は、ヨハン・シュトラウスⅡ世の「雷鳴と稲妻」、モーツァルトの交響曲第41番「ジュピター」、北爪道夫の「サイド・バイ・サイド 打楽器ソロとオーケストラのためのヴァージョンⅢ」、メンデルスゾーン「真夏の夜の夢」を演奏します。特に、「サイド・バイ・サイド 打楽器ソロとオーケストラのためのヴァージョンⅢ」は、現在、九州交響楽団打楽器奏者で、岩倉市ジュニアオーケストラOBの伊藤拓也（いとう たくや）さんをソリストにお迎えします。どうぞ、ご期待ください。

最後に、これまでご指導をいただいたセントラル愛知交響楽団の皆様、いつも活動を支えていただいている保護者様をはじめ関係者の皆様に、心からお礼申し上げます。そして、本日も来場の皆様に今後とも、岩倉市ジュニアオーケストラの活動に、ご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。あいさつといたします。



## コンサートマスター／大野佑菜・日比野哉士

本日は第23回岩倉市ジュニアオーケストラ定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

演奏会の前半では、パーカッションで表現される雷鳴のような轟と稲妻のような響きが特徴であるヨハン・シュトラウスⅡ世作曲の「雷鳴と稲妻」、ジュピター音形と呼ばれるフーガが特徴のモーツァルト作曲「交響曲第41番ハ長調「ジュピター」」を披露します。後半では、メンデルスゾーン作曲の「真夏の夜の夢」、北爪道夫作曲の「サイド・バイ・サイド」の2曲を演奏します。

「真夏の夜」に、皆さんはどんなイメージを持ちますか。蒸し暑い熱帯夜を想像される方が多いのではないのでしょうか。今回演奏する「真夏の夜の夢」では、何か不思議なことが起こると伝えられている聖ヨハネ祭前夜を指します。軽快でありながらも、どこか不思議な音色を奏でるヴァイオリンのメロディーをお聴きください。

これまで私たちは、「周りの音を聴き、合わせ、共に一つの音楽として表現すること」を大切にしながら、多くの練習を重ねてきました。本日は、そんな私たちの一体感のある音楽を味わっていただきたいと思います。

どうぞ、最後までごゆっくりとお楽しみください。



岩倉市が進める「音楽のあるまちづくり」の一環として、平成9年度から設立準備をはじめ、平成13年12月16日に岩倉市ジュニアオーケストラとして正式に発足し、第1回定期演奏会を開催しました。当初から初心者を受け入れ、プロの演奏家の指導により演奏者の育成に取り組まれました。また、岩倉駅コンサートや市民音楽祭等、地域のイベントに毎年出演し、精力的に活動を展開しています。平成16年に全国公立ジュニアオーケストラ・フェスティバルin浜松、平成17年に愛知万博「岩倉市の日」、平成24年に子どもたちによるクリスマスコンサート2012（いわくら少年少女合唱団と共同開催）での演奏実績があります。現在は月2～3回日曜日の練習と、夏休みの強化練習を行っています。単科クラス（初心者）は楽器ごとに細分し少人数制のレッスンを行っています。これからも、様々な演奏活動を行いながら伝統を積み重ね、「音楽のあるまちづくり」にふさわしい、より豊かな響きと、情操豊かな青少年育成を目指します。

## これまでの歩み(過去10年)

### ●平成25年度 単科クラス17人 合奏クラス44人 計61人

- 4月 4日 岩倉駅コンサート（岩倉駅地下東西通路）
- 9月 1日 第13回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・ワーグナー/楽劇「ニルンベルクのマイスタージンガー」より第1幕への前奏曲
  - ・パーンスタイン/ウエストサイドストーリーセレクション
  - ・ドヴォルザーク/スラヴ舞曲第1番、第6番、第8番
  - ・ドヴォルザーク/交響曲第8番ト長調作品88
- 11月 3日 第42回市民音楽祭（総合体育文化センター）
- 11月10日 市民ふれ愛まつりふれあいコンサート（総合体育文化センター）
- 2月16日 子ども会大会（総合体育文化センター）
- 3月30日 練習成果発表会（生涯学習センター）

### ●平成26年度 単科クラス11人 合奏クラス33人 計44人

- 4月 3日 岩倉駅コンサート（岩倉駅地下東西通路）
- 9月 7日 第14回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・J.シュトラウス/喜歌劇「こうもり」序曲
  - ・J.シュトラウス/トリッチ・トラッチ・ポルカ
  - ・アンダーソン/シンコパティッド・クロック
  - ・アンダーソン/サンドペーパーバレエ
  - ・アンダーソン/ワルツィングキャット
  - ・ビゼー/「アルルの女」より第1組曲、第2組曲
- 11月 2日 第43回市民音楽祭（総合体育文化センター）
- 11月 9日 市民ふれ愛まつりふれあいコンサート（総合体育文化センター）
- 1月25日 ワークショップ（市民プラザ）
- 2月15日 子ども会大会（総合体育文化センター）
- 3月15日 練習成果発表会（市役所1階ミニステージ）

### ●平成27年度 単科クラス10人 合奏クラス34人 計44人

- 4月 2日 岩倉駅コンサート（岩倉駅地下東西通路）
- 9月 6日 第15回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・チャイコフスキー/スラブ行進曲
  - ・モーツァルト/ホルン協奏曲第1番
  - ・ブラームス/ハンガリー舞曲5.6番
  - ・J. シュトラウス/雷鳴と稲妻
  - ・ビゼー/カルメン組曲より
  - ・チャイコフスキー/くるみ割り人形組曲
- 11月 1日 第44回市民音楽祭（総合体育文化センター）
- 11月 8日 市民ふれ愛まつりふれあいコンサート（総合体育文化センター）
- 12月23日 子どもたちによるクリスマスコンサート2015（生涯学習センター）
- 1月31日 ワークショップ（市役所7階）
- 2月14日 子ども会大会（総合体育文化センター）
- 3月12日 練習成果発表会（市役所1階ミニステージ）

### ●平成28年度 単科クラス11人 合奏クラス33人 計44人

- 4月 5日 岩倉駅コンサート（岩倉駅地下東西通路）
- 9月 4日 第16回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・オッフェンバック/喜歌劇「天国と地獄」序曲
  - ・シベリウス/交響詩「フィンランディア」Op.26
  - ・モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジークより第1.3.4楽章
  - ・シューベルト/交響曲第8番ロ短調「未完成」D.759
- 11月 6日 第45回市民音楽祭（総合体育文化センター）
- 11月13日 市民ふれ愛まつりふれあいコンサート（総合体育文化センター）
- 11月20日 岩倉ポップスコンサート「ミュージカルの魅力」（総合体育文化センター）
- 1月29日 ワークショップ（市役所7階）
- 3月25日 練習成果発表会（市役所1階ミニステージ）

### ●平成29年度 単科クラス11人 合奏クラス34人 計45人

- 4月 5日 岩倉駅コンサート（岩倉駅地下東西通路）
- 9月 3日 第17回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・クラウス・パデルト/パイレーツ・オブ・カリビアン
  - ・チャイコフスキー/バレエ組曲「白鳥の湖」より
  - ・モーツァルト/フルート協奏曲第2番 二長調 K.314
  - ・ベートーヴェン/交響曲第6番 へ長調 Op.68「田園」

- 11月 5日 第46回市民音楽祭（総合体育文化センター）
- 11月12日 市民ふれ愛まつりふれあいコンサート（総合体育文化センター）
- 12月24日 子どもたちによるクリスマスコンサート2017（総合体育文化センター）
- 1月28日 ワークショップ（市役所7階）
- 3月24日 練習成果発表会（市役所1階ミニステージ）

### ●平成30年度 単科クラス6人 合奏クラス35人 計41人

- 4月 5日 岩倉駅コンサート（岩倉駅地下東西通路）
- 10月21日 第18回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・ヨハン・シュトラウス二世/アンネンポルカ
  - ・アンダーソン/ブルータンゴ
  - ・アンダーソン/トランペット吹きの子守歌
  - ・ヨーゼフ・シュトラウス/鍛冶屋のポルカ
  - ・ロッシェニ/歌劇「セビリアの理髪師」より序曲
  - ・ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」
- 11月 4日 第47回市民音楽祭（総合体育文化センター）
- 11月11日 市民ふれ愛まつりふれあいコンサート（総合体育文化センター）
- 1月20日 ワークショップ（市役所7階）
- 3月24日 練習成果発表会（市役所1階ミニステージ）

### ●令和元年度 単科クラス8人 合奏クラス24人 計32人

- 4月 1日 岩倉駅コンサート（岩倉駅地下東西通路）
- 9月 8日 第19回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」序曲
  - ・ダヴィット/トロンボーンのためのコンチェルティノ 変ホ長調Op.4
  - ・ビゼー/歌劇「カルメン」組曲より「トレアドール」
  - ・ベートーヴェン/交響曲第7番 変ホ長調Op.92
- 11月 3日 第48回市民音楽祭（総合体育文化センター）
- 11月10日 市民ふれ愛まつりふれあいコンサート（総合体育文化センター）
- 12月24日 子どもたちによるクリスマスコンサート2019（総合体育文化センター）
- 1月26日 ワークショップ（市役所7階）

### ●令和2年度 単科クラス8人 合奏クラス24人 計32人

- 2月28日 特別演奏会（総合体育文化センター）
- 3月21日 練習成果発表会（市役所1階ミニステージ）

### ●令和3年度 単科クラス10人 合奏クラス21人 計31人

- 7月 3日 演奏&楽器体験会（市役所7階）
- 9月 5日 第21回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・アンダーソン/シンコパティッドクロック
  - ・モーツァルト/ディヴェルティメント K.138へ長調
  - ・ベートーヴェン/交響曲第1番 変ホ長調作品21
- 2月 6日 演奏&楽器体験会（市役所7階）

### ●令和4年度 単科クラス25人 合奏クラス18人 計43人

- 7月31日 演奏&楽器体験会（市役所7階）
- 9月 4日 第22回定期演奏会（総合体育文化センター）
  - ・ヴィヴァルディ/2つのヴァイオリンのための協奏曲
  - ・モーツァルト/オーボエ協奏曲
  - ・グリーグ/ペールギュント第1組曲・第2組曲
- 10月30日 練習成果発表会（市役所7階）
- 11月 6日 第51回市民音楽祭（総合体育文化センター）
- 11月13日 市民ふれ愛まつりふれあいコンサート（総合体育文化センター）
- 2月 5日 演奏&楽器体験会（市民プラザ）
- 3月19日 練習成果発表会（市役所1階ミニステージ）
- 3月31日 岩倉駅コンサート（岩倉駅地下東西通路）

### ● ヨハン・シュトラウスII世／雷鳴と稲妻

「雷鳴と稲妻」は、1868年に43歳のヨハン・シュトラウス2世が作曲したポルカです。ポルカとは、速い二拍子が特徴の1830年頃におこったチェコのボヘミア地方の民族舞曲です。この曲は、ヨハン・シュトラウス2世が作曲したポルカの中で最も有名な曲であり、ニューイヤークンサートでもしばしば演奏されます。タイトルが示す通り、冒頭は遠雷を思わせる大太鼓のトレモロで始まります。中間部ではシンバルで稲妻が表現され、けたたましく雷鳴と稲妻が交差している様子が描かれたあと主題に戻っていきます。雷の恐ろしさや凄みを表現した曲ではなく、スリリングではあるものの、明快でユーモラスな曲となっています。ぜひ、雷鳴と稲妻の様子に注目してお聴きください。

フルート/檜垣奏帆

### ● モーツァルト／交響曲第41番「ジュピター」

交響曲第41番「ジュピター」は、モーツァルトの交響曲で、1788年にわずか1ヶ月半ほどで作られたという彼の3大交響曲（39番、40番、41番）の1つとされています。

序奏なしのソナタ形式で、堂々としたモチーフが印象的な第1楽章から始まります。その後、ゆったりとした緩徐楽章で主題がベートーヴェンの「運命」にも引用されている第2楽章、メヌエットの第3楽章、そしてフーガ部や嵐のような対位法の後、ジュピター音型と言われる「ドーレーファーミ」の音型が現れ、第4楽章が華々しく終わります。編成が小さいので、それぞれの楽器の音がクリアに聞こえるのが特徴です。ぜひ色々な楽器に耳を傾けてみて下さい。

パーカッション/井上治彦

### ● 北爪道夫／サイド・バイ・サイド—打楽器ソロとオーケストラのための—ヴァージョンIII—

オーケストラの打楽器は、演奏全体のリズムを補強する役割を担当しています。今回演奏する「サイド・バイ・サイド」は、そんな縁の下の力持ちである打楽器が大活躍する曲です。

「サイド・バイ・サイド」は現在も活躍している作曲家 北爪道夫さんによって作曲。東京フィルハーモニー交響楽団の演奏で、1987年に初演されました。曲名の“サイド・バイ・サイド”は、独立した時間感覚が並行して進んでいくという曲の構造に由来しています。音大の試験やコンクールでの課題曲としてよく取り上げられている作品です。打楽器ソロは岩倉市ジュニアオーケストラOBの伊藤拓也さんが務めます。オーケストラと打楽器の共演をぜひお楽しみください。

セントラル愛知交響楽団事務局

### ● メンデルスゾーン／劇付随音楽「真夏の夜の夢」より

イギリスの戯曲作家シェイクスピアが書いた喜劇「真夏の夜の夢」を題材として作曲されたこの曲。作曲家メンデルスゾーンが17歳の時に序曲を、34歳の時に残りの12曲を作曲して完成させました。この曲は夏至の頃のアテネ近郊を舞台に、それぞれの事情を抱えた4人の恋の四角関係と、それをイタズラ好きな妖精たちがかき回していく様子を、タイトル通りまるで「ひと夜の夢」のように幻想的に描いています。

今回はどれも雰囲気さがらりと変わる4曲を演奏します。その中でも、結婚式といえはこの曲といえるような「結婚行進曲」が特に有名な作品でしょう。最後までお楽しみください。

ヴァイオリン/霜永桃花

## 指揮／高井 優希 Yuki Takai



第4回黒海（コンスタンツァ）指揮コンクールにおいて第1位受賞。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、ローマ・イタリア管弦楽団、コンスタンツァ国立歌劇場管弦楽団など、国内外のオーケストラと共演。2019年度山田貞夫音楽賞特選。武蔵野音楽大学講師。2020年度セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクター。

## パーカッション／伊藤 拓也 Takuya Ito



2003年～2004年岩倉市ジュニアオーケストラに所属。東京音楽大学卒業、桐朋オーケストラアカデミー修了。菅原淳、久保昌一、和泉正憲、塚田吉幸、岡田真理子、今村三明、安江佐和子、宮崎泰二郎の各氏に師事。2012年小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトXI「蝶々夫人」2015年読売日本交響楽団ヨーロッパツアーに参加、打楽器奏者として全国の主要オーケストラに客演。中部フィルハーモニー交響楽団ティンパニ、打楽器奏者を経て現在九州交響楽団打楽器奏者。

## 出演

### ●ヴァイオリン

大野佑菜(高2)、大藪琴葉(高2)、霜永桃花(高2)、日比野哉士(高2)、小野達生(中3)、犬飼祐貴(中2)、鈴木里々花(中2)、田口蘭奈(中2)、山田凧紗(中2)、吉川輝(中2)、金井智秋(中1)、谷田紗来(小5・単科)、黒川恭文(小4・単科)、阿部絢奏(小3・単科)、水野華秀☆、鬼塚博道◇、向吉彩華◇

### ●ヴィオラ

杉浦圭☆、小中能会真◇、為貝香織◇、依田郁子◇

### ●チェロ

新堀豊和(中1・単科)、櫻井歌乃(小4・単科)、櫻井このみ(小4・単科)、小川謡☆、石橋隆弘◇、本橋裕◇

### ●コントラバス

榊原利修◇、森田真理◇

### ●フルート

石黒怜(大2)、檜垣奏帆(中3)、丸尾彩乃(小6)、杉淵三殊(小5・単科)、滝川ゆう(小4・単科)、鈴木鼓乃(小3・単科)

### ●オーボエ

澤木知穂(小6)、坂本晴信(小4・単科)、安原太武郎◇

### ●クラリネット

丹羽春陽(中3)、櫻井奏太(中1)、中尾梓(中1・単科)、松原史歩(小6・単科)、牧結賀(小4・単科)、岩井遥◇

### ●ファゴット

大津敦◇、三吉彩生◇

### ●ホルン

片岡靖翔(中2・単科)、澤木文佳(小4・単科)、宇井智美◇、毛利祐佳里◇、藪中笑◇

### ●トランペット

杉淵亜弥(小4・単科)、新玉真士☆、清水祐男◇、村木純一◇

### ●トロンボーン

櫻井蓮音(小6)、後藤さくら(中2・単科)、阪野莉乃愛(小3・単科)、三浦葉月◇、森田和央◇、今津友紀◇

### ●チューバ

市川紘◇

### ●パーカッション

井上治彦(中3)、竹本穂波(小6・単科)、中森優衣(小4・単科)、宮田健太☆、片山陽平◇、白川千浩◇、吉田七海◇、井田琴音◇

### ●ピアノ

佐藤真由美◇

団長：岩倉市長 久保田桂朗

副団長：岩倉市教育委員会教育長 野木森広

事務局：岩倉市教育委員会生涯学習課

講師陣：セントラル愛知交響楽団、宮ノ下佳彦

### ●ヴァイオリン

古宮山栄里、丹沢絵美、西村洋美、吉岡秀和、石橋玲子、鬼塚博道、高嶋耕二、向吉彩華

### ●ヴィオラ

井野公実、小中能会真、為貝香織、依田郁子

### ●チェロ

石橋隆弘、大屋馨、堀田祐司、本橋裕

### ●コントラバス

榊原利修、森田真理

●フルート 大西宣人、鈴木美良乃

●オーボエ 安原太武郎

●クラリネット 岩井遥

●ファゴット 大津敦

●ホルン 八木健史

●トランペット 清水祐男、村木純一

●トロンボーン 森田和央、三浦葉月

●パーカッション 片山陽平

☆=OB・OG

◇=エキストラ

# 団員募集しています

セントラル愛知交響楽団の指導のもと、定期演奏会をはじめ、  
数多くの演奏活動に向けて練習しています。  
プロの演奏家の手ほどきを受けながら、オーケストラで演奏する楽しさ、  
素晴らしさを体験してみませんか？  
楽器がなくても大丈夫♪ 初心者には楽器の貸し出しも行います。



## 募集 パート

- ヴァイオリン
- ヴィオラ
- チェロ
- コントラバス
- フルート
- オーボエ
- クラリネット
- ファゴット
- ホルン
- トランペット
- トロンボーン
- 打楽器全般

## 応募 方法

岩倉市役所生涯学習課に申込用紙があります、お問い合わせください。  
申込用紙は岩倉市ホームページからもダウンロードできます。  
<https://www.city.iwakura.aichi.jp/0000006241.html>



お問い合わせ 岩倉市生涯学習課 **0587-38-5819** (土日・祝日を除く)

※18歳未満の方のお申し込みには保護者の同意が必要です。 ※オーディションには保護者(又は近親者)同伴でご出席ください。  
※団費月額4,000円、保護者会費年額5,000円、保険料年額800円等がかかります。 ※楽器の貸し出しは岩倉市内在住の方に限ります。